

算 数

(小学校第4学年)

注 意

- 1 「はじめ」の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 2 この問題には、じょうぎ、コンパスが^{ひつよう}必要です。
- 3 下のらん^{せき}に、組、出席番号、名前を書きましょう。
- 4 「はじめ」の合図があったら、別に配られているかい答用紙に、組、出席番号、名前を書き、「A問題（き本）」からはじめましょう。
- 5 問題用紙は、全部で10ページあります。
「A問題（き本）」は、8ページで、問題は $\boxed{6}$ まであります。
「B問題（活用）」は、2ページで、問題は $\boxed{2}$ まであります。
- 6 問題に取り組む時間のめやすは、「A問題」が25分、「B問題」が15分です。
時間に気をつけてときましょう。
早く終わったら、先に進んでといっても、もとにもどってといってもかまいません。
- 7 答えは、かい答用紙の決められた場所に、はっきりと書きましょう。
- 8 ^{いんさつ}印刷がはっきりしなくて読めないときは、だまって手をあげましょう。
問題の内ようなどのしつ問には答えられません。

	問題番号	時 間
A問題（き本）	$\boxed{1} \boxed{2} \boxed{3} \boxed{4} \boxed{5} \boxed{6}$	25分
B問題（活用）	$\boxed{1} \boxed{2}$	15分
合 計		40分

4 年	組	番	名前
-----	---	---	----

A 問 題

時間 (2 5 分)

1 あとの(1)～(8)の問題に答えましょう。

(1) $700 + 600$ を計算しましょう。

(2) $5.2 - 4$ を計算しましょう。

(3) 27×3 を計算しましょう。

(4) $19 \div 7$ を計算しましょう。(わりきれないときは、あまりもかきましょう。)

(5) 次の式が正しくなるように、 の中に不等号^{ふとうごう}を入れましょう。

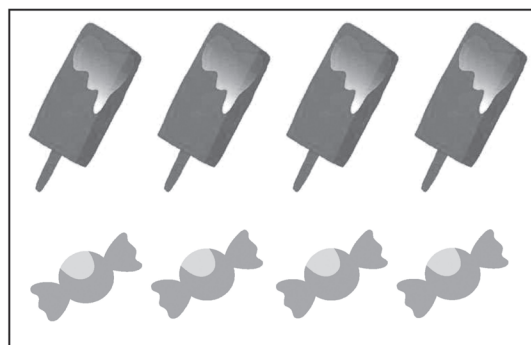
$$1 \quad \square \quad \frac{3}{4}$$

- (6) ゆうたさんは、1本60円のアイスクャンディーを4本と、1こ30円のあめを4こ買いました。

あわせたねだんをもとめるために、アイスクャンディーとあめを1組にして考えてみると、次のような式になりました。

ア にあてはまる数をかきましょう。

$$(60 + 30) \times \text{ア} = 360$$



- (7) 宮崎県の人口は、「百八万九千四百七十八」人です。
(平成29年5月1日現在 宮崎県総合政策部 統計調査課調べ)

次の表を使って考え、数字で答えをかきましょう。

百 万 の 位	十 万 の 位	一 万 の 位	千 の 位	百 の 位	十 の 位	一 の 位

- (8) $745 - 358$ を筆算で計算します。計算のしかたについて **ア** , **イ** にあてはまることばや数をかきましょう。

	7	4	5
—	3	5	8



まず、一の位から計算します。

$5 - 8$ はできないので、
十の位から1くり下げて 15 になり、
 $15 - 8 = 7$

次に、十の位の計算をします。

一の位に1くり下げたので3となります。
 $3 - 5$ はできないので、
ア の位から1くり下げて **イ** になり、
イ $- 5 = 8$

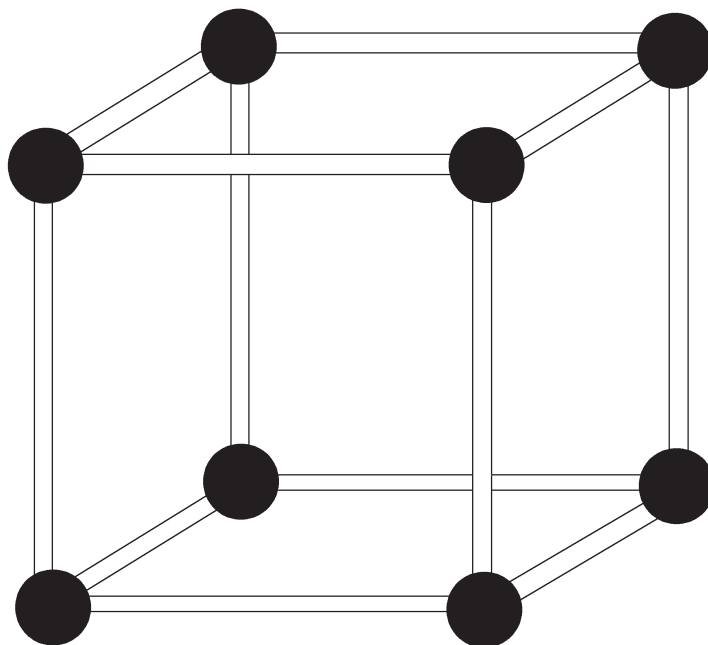
最後に、百の位の計算をします。

十の位に1くり下げたので6となります。
 $6 - 3 = 3$

だから、答えは387になります。

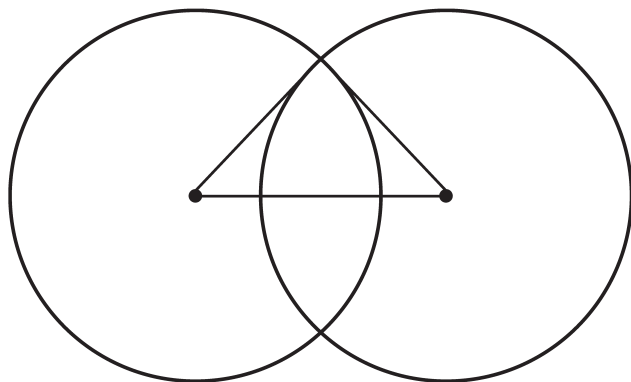
2 あとの(1)～(4)の問題に答えましょう。

- (1) 竹ひごとねん土玉で、次の図のように、さいころの形をつくりました。
辺の数とちょう点の数は、それぞれいくつあるか答えましょう。



- (2) じょうぎとコンパスを使って、辺の長さが4 cmの正三角形をかきましょう。
コンパスの線は、消さずに残しておきましょう。

(3) 次の図のように、半径が等しい長さの2つの円を使ってかいた三角形は、二等辺三角形になります。そのわけとして、もっともふさわしいものを、次のア～エから1つえらび、記号で答えましょう。



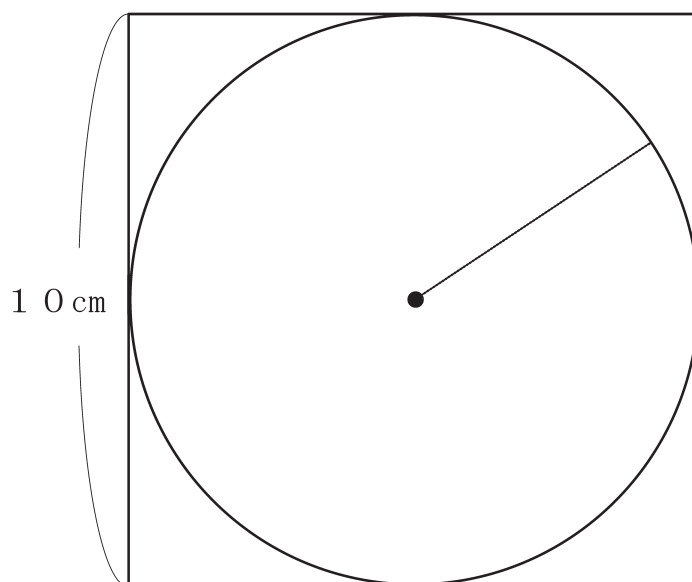
ア 2つの辺の長さが円の半径になるから。

イ 3つの角の大きさがみんな等しくなるから。

ウ 直径は半径の2倍であるから。

エ 3つの辺の長さがみんな等しくなるから。

(4) 1つの辺の長さが10 cmの正方形のおり紙があります。このおり紙から、次の図のように、できるだけ大きい円を切り取ります。円の半径の長さは何cmになるか答えましょう。

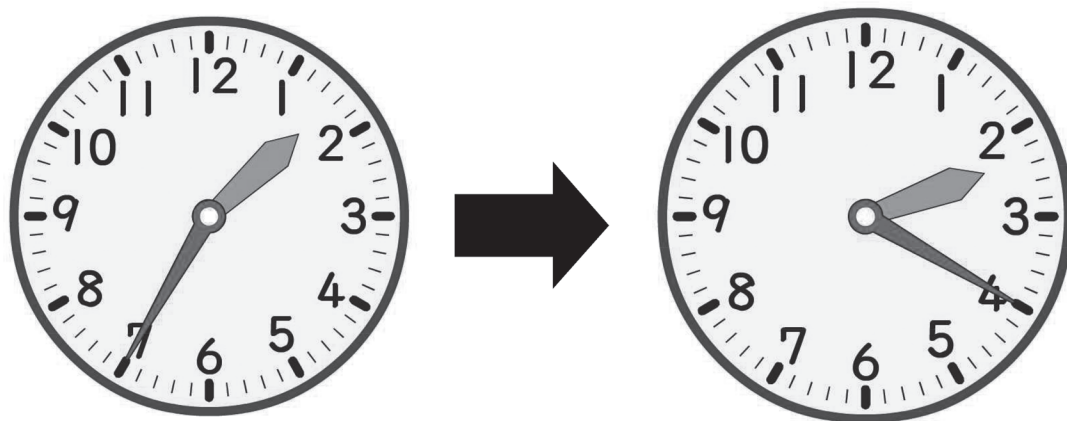


3 次の(1)，(2)の問題に答えましょう。

(1) に入る数を答えましょう。

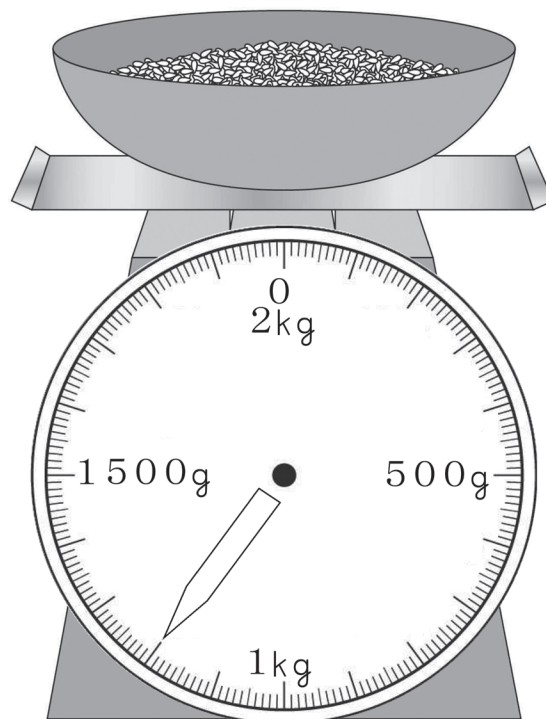
$$5 \text{ km } 40 \text{ m} = \text{ } \text{ m}$$

(2) しげのりさんは、午後1時35分から午後2時20分までお手伝い^{てっだ}をしました。
お手伝いをした時間は何分間だったか答えましょう。



4 次の(1)，(2)の問題に答えましょう。

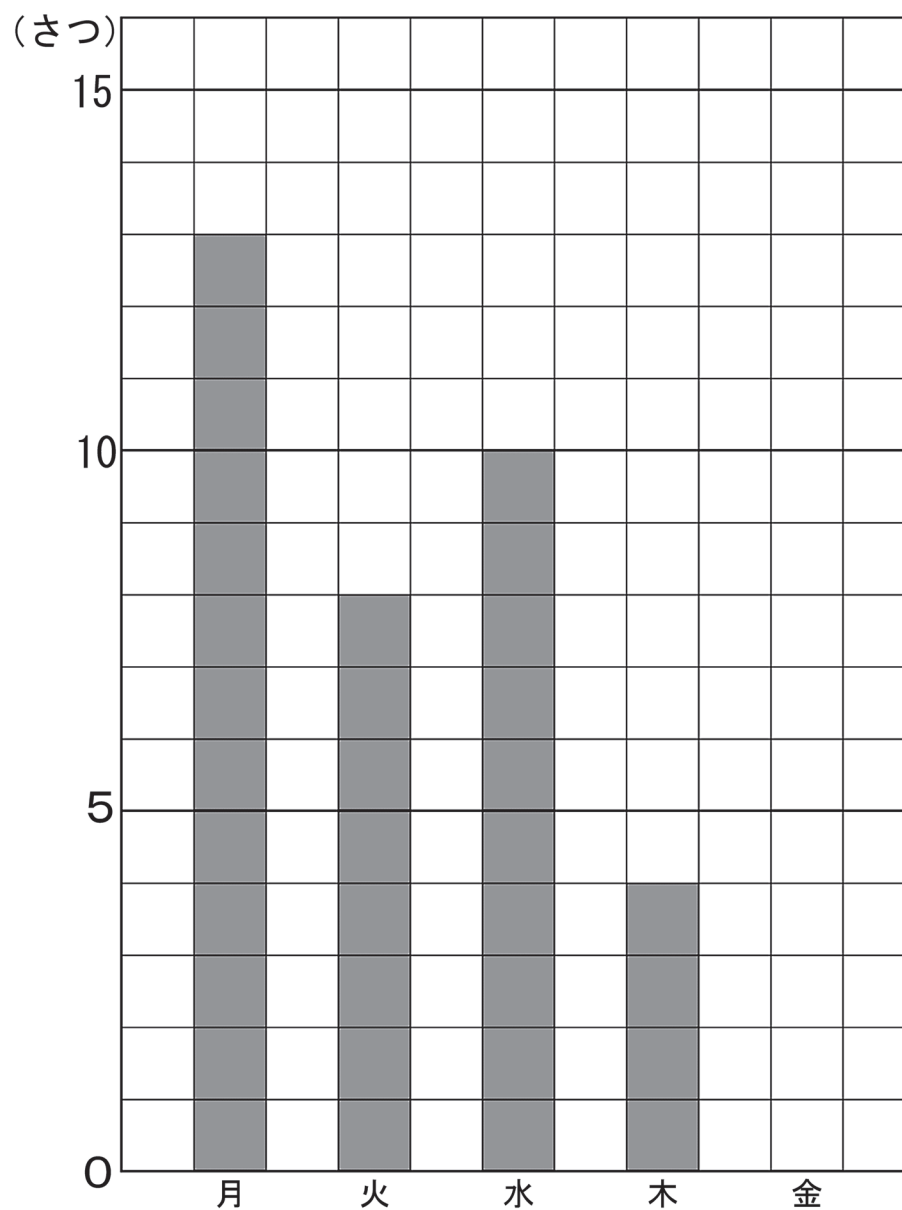
- (1) 400 g のいれものに米を入れて重さをはかったら， $1\text{ kg } 200\text{ g}$ ありました。
米の重さは何 g か答えましょう。



- (2) ひろあきさんの家から近くの公園まで，歩いて80秒かかりました。
これは，何分何秒か答えましょう。

- 5 ひなた小学校4年1組でかりられた本の数を、曜日ごとに、ぼうグラフにまとめようと思います。月曜日から木曜日までにかりられた本の数は、次のようになりました。下の(1)、(2)の問題に答えましょう。

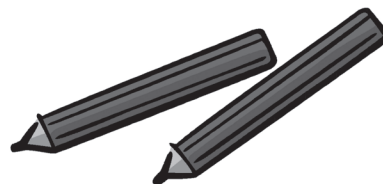
かりられた本の数(4年1組)



- (1) 月曜日から木曜日の4日間で、かりられた本の数が多いじゅんに曜日をかきましよう。
- (2) 金曜日にかりられた本の数は7さつでした。かい答用紙のグラフにかきましよう。

6 次の(1)，(2)の問題に答えましょう。

- (1) ゆかさんは，えんぴつを6本持っています。やすよさんは，18本持っています。
やすよさんは，ゆかさんの何倍のえんぴつを持っているか答えましょう。



- (2) チョコレートが33こありました。家族で何こか食べたので，25こになりました。
食べたチョコレートの数を□ことして，式にかきましょう。



B 問題

時間(15分)

- 1 はるなさんは、地区のお祭りのチラシを見て、ゲームに参加する計画を立てました。すると、次の【計画表】のように、1まい50円のゲーム券が18まい必要になることが分かりました。

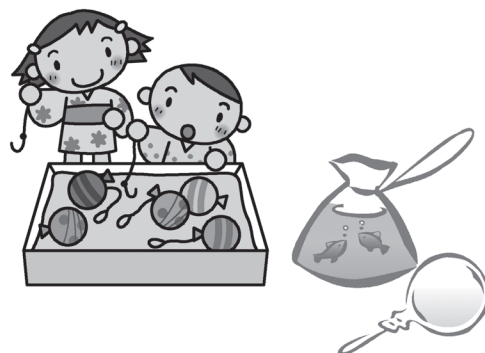
ゲーム券の買い方は、下の【料金表】にかかれている①～③の3つの方法があります。

フリーパス券は、お店の人に見せれば、すべてのゲームを何回でもチャレンジできる券です。

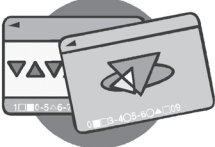
下の(1)～(3)の問題に答えましょう。

【計画表】

参加するゲーム	必要なゲーム券のまい数
ヨーヨーつり	6まい
金魚すくい	7まい
ビンゴゲーム	5まい
合計	18まい



【料金表】

ゲーム券	
① 1まい券50円	③フリーパス券900円 
② 11まいつづり500円 ゲゲゲゲゲゲゲゲゲゲ ーーーーーーーーーー ムムムムムムムムムム 券券券券券券券券券券	

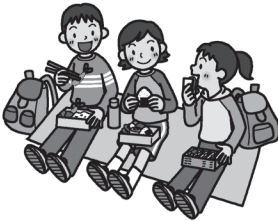
- (1) 1まい券を18まい買うと、料金はいくらですか。
- (2) 11まいつづりのゲーム券を1つと、1まい券を7まい買うと、料金はいくらですか。
- (3) はるなさんは、ゲームに参加するために必要なゲーム券18まい分を、できるだけ安く買いたいと考えています。次のア～ウから、一番安くなる買い方を1つ選び、記号で答えましょう。
- ア 1まい券を18まい買う。
- イ 11まいつづりのゲーム券を1つと、1まい券を7まい買う。
- ウ フリーパス券を買う。

- 2 ともやさんの小学校では、遠足で学校から歩いて公園に行きました。
次の(1)、(2)の問題に答えましょう。

(1) みんなが楽しみにしていた手作りのお弁当^{べんとう}を食べる時間は、次の表のように計画されていました。しかし、雨がふりそうなので、計画より早くお弁当を食べ始めることになりました。それにともなって、食べ終わる時こくが20分早くなりました。

「食事」が終わる時こくは、何時何分になったか答えましょう。

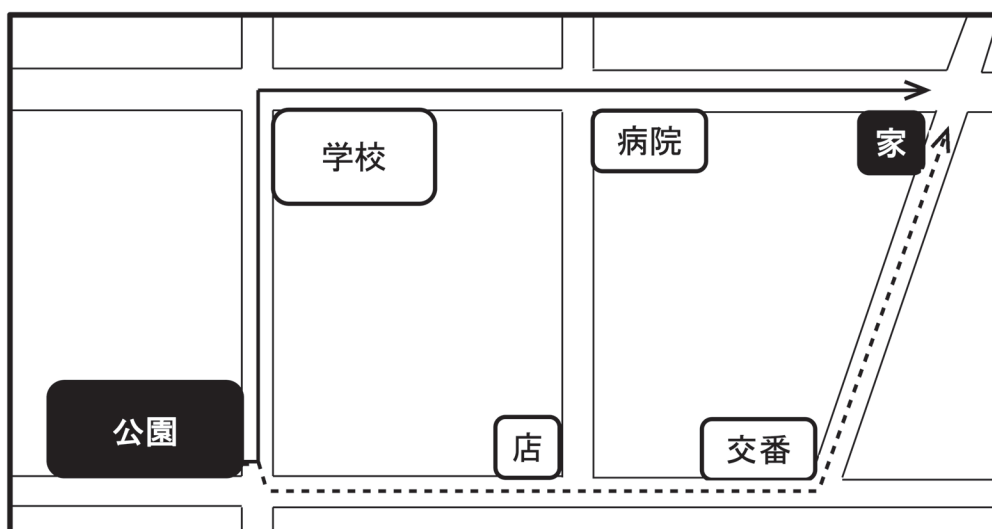
【遠足の計画表】

遊 び	手洗い	「食事」	かたづけ	遊 び
				
	10分	40分	10分	
11時50分				12時50分

(2) 遠足が終わると、家に^{ちよくせつ}直接帰ることになりました。ともやさんは家までの道のりが近い方がよいと考え、**Aコース**（公園を出発し学校と病院の前を歩いて家へ帰る道）ではなく、**Bコース**（公園を出発し店と交番の前を歩いて家へ帰る道）から帰りました。そのわけをことばや式を使ってかきましょう。

Aコース →

Bコース - - - - ->



公園から学校 (700m)	公園から店 (500m)
公園から交番 (900m)	学校から病院 (600m)
学校から家 (1100m)	交番から家 (800m)

